【共和地域】

年代	件数	内容
70代	1	鴻巣市立小・中学校適正規模・適正配置計画に反対する。 広報5月号の特集は統廃合ありきで一方的。しかも意見を求めるなら全家庭 に用紙を配付すべきでこの方法はハードルが高い。 ①審議かメンバーに該当小学校 PTA 関係者がなぜいないのか。7月の答申 は早すぎる。なぜなら審議会に意見交換会等の多様な意見が十分に反映されて いるとは思わない。 ②川里地域のみ小中一貫校はなぜ。中一ギャップ解消などと言われている が、川里だけをターゲットにするのはやめてほしい。今の連携で十分ではない か。小規模が問題であるとする捉え方は、現場の先生や子どもたちに失礼。150年の歴史を壊さないでほしい。 かつて市長は子育て日本一を掲げていた。一番有効な道は、地域の学校を守り育て、地域の活性化を図ることである。 現に川里地域は人口増。公共施設の管理計画で学校を潰すことはやめ、未来 の子どもに投資してほしい。安心して住み続けられるまちづくり、一緒に作っ
		でいこう。 市の計画を知って、「子どもに帰ってこいとは言えない」「学校は近くにあるから引っ越してきた」など住民が不安になっている。最後まで住民、特に子どもたちの声に耳を傾けてほしい。
	2	基本的には、小中学校の統廃合には反対。 適正配置等の理由等について、人口の減少や格差等が掲げられているが本当 の目標はどこにあるのか。 わが子は3人共和小学校を卒業した。一人一人に目の届く教育、地域の方々 に見守られた通学路で育った。教育に一律化は必要ないと考える。必ず不合理 さも生まれてくると思う。極端な人数の減少はいたしかたないにしても、強引 な適正配置方法には納得いかない。
	3	鴻巣市教育委員会がやろうとしている学校の統廃合に反対。なぜ、こうした施策を進めるのか理解できない。 この計画に子どもの顔が見えない。教育委員会は市政の代弁者ではなく、子どもの教育を最優先にすることがその存在価値としてある。 適正、適正と何度も言うが、子どもの教育にとって科学的根拠はあるのか。学校は地域社会の中に存在し、規模が違うのは当然である。小規模校により学力が落ちると思えない。世界的には100人前後が理想と推奨されている。「中一ギャップ」は死語化している。それを大げさに理由にした一貫校。体

格も発達段階も違う。弊害の方が多すぎる。			
なるのではないか。無理な競廃合の負の産物。 市の行く末が心配。市の未来のための施策を望む。子どもにお金をかけるべき。公共施設総合管理計画に学校をターゲットにするのはやめるべき。どれほどの市民が学校の廃校を知っているのか。地域への説明を尽くし、徹底した情報公開、より深い審議会の討議を求める。拙速した結論に反対。 の・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)時今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、違からず何らかの対応を考えぎるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか、別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			格も発達段階も違う。弊害の方が多すぎる。
市の行く未が心配。市の未来のための施策を望む。子どもにお金をかけるべき。公共施設総合管理計画に学校をターゲットにするのはやめるべき。どれほどの市民が学校の廃校を知っているのか。地域への説明を尽くし、徹底した情報公開、より深い審議会の討議を求める。 排連した結論に反対。 1 小・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			徒歩通学ができる学校が一番いい。スクールバスはやがて保護者の負担増に
き。公共施設総合管理計画に学校をターゲットにするのはやめるべき。 どれほどの市民が学校の廃校を知っているのか。地域への説明を尽くし、徹底した情報公開、より深い審議会の計議を求める。拙速した結論に反対。 小・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが) 昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			なるのではないか。無理な統廃合の負の産物。
どれほどの市民が学校の廃校を知っているのか。地域への説明を尽くし、徹底した情報公開、より深い審議会の討議を求める。拙速した結論に反対。 小・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の係を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			市の行く末が心配。市の未来のための施策を望む。子どもにお金をかけるべ
底した情報公開、より深い審議会の討議を求める。拙速した結論に反対。 小・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の係を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			き。公共施設総合管理計画に学校をターゲットにするのはやめるべき。
 ○ 1			どれほどの市民が学校の廃校を知っているのか。地域への説明を尽くし、徹
式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだが、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが) 昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			底した情報公開、より深い審議会の討議を求める。拙速した結論に反対。
が、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思	60代	1	小・中学校の適正配置と適正規模の取組について、広報こうのす5月号で正
見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが) 昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			式に知った。聞くところによると、7月には答申が予定されているとのことだ
件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが) 昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			が、本当なのか。だとしたら、性急過ぎるのではないか。ひとまず、「市民の意
住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが) 昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考え ざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による 母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今 のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明 と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体 像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から 自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。 当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			見を聞く」という場を設けておしまいだとしたら残念。「統廃合ありき」で本
昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考えざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。			件を進めようとしているように見えてしまう。そうだとすれば、こんなに地域
ざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による 母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今 のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明 と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体 像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から 自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。 当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくの か。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			住民を馬鹿にした話はない。(行政がやりそうなことではあるが)
母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			昨今の共和地区の児童数の変遷を踏まえると、遠からず何らかの対応を考え
のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。			ざるを得ない状況ではないかと思いつつも、情緒的ではあるが、統廃合による
と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。			母校の喪失には寂しさを禁じ得ないのが人情である。市教育委員会事務局の今
 統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思 			のような進め方では、統廃合に反対せざるを得ない。地域住民への十分な説明
 像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。 別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思 			と理解を得る努力に労を惜しまず、進めほしい。
別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から 自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよか ったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。 当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくの か。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、 メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			統廃合後についても小中一貫校への移行を構想しているようだが、その具体
自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよかったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			像が見えてこない。どの様な姿を考えているのか。
ったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。 当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくの か。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、 メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			別件だが、川里3小学校と中学校は、数年前にセンター調理方式の給食から
 当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくのか。			自校調理の給食へと多くの予算を費やして移行した。子どもたちにとってよか
か。 いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、 メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			ったと思うが、統廃合となると、その施設・設備がすべて無駄になってしまう。
いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、 メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			当局の計画性・先見性の無さを露呈している。今後はどの様に活用していくの
メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは 不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			か。
不信感が募るばかり。 2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			いくつかの疑問や意見を述べてきたが、何らかの方法で回答を願う。それは、
2 小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」 「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			メールでも、説明会の場でも、広報誌でも。意見を聞いただけのガス抜きでは
「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれる子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			不信感が募るばかり。
る子どもたちにいつも元気をもらっている。 近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思		2	小学生の孫を持つ祖母。登下校の際全く知らない子たちに庭から「おはよう」
近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思			「いってらっしゃい」「おかえり」等と声をかけると、笑顔で会釈をしてくれ
			る子どもたちにいつも元気をもらっている。
こり、 地域で担立と学校はしても上市がしったが1円こ			近くに駅や商業施設はないが、この先この子たちに世話になるのだろうと思
うと、地域に依左す子校はとしも人事だとつくつく思う。			うと、地域に根差す学校はとても大事だとつくづく思う。
時代の流れで少子化が加速していることは承知しているが、だからこそ対策			時代の流れで少子化が加速していることは承知しているが、だからこそ対策
として慎重に考えてもらいたい。どんな子ども・大人に育ってほしいのか。			として慎重に考えてもらいたい。どんな子ども・大人に育ってほしいのか。
子どもが少なくて教育環境が維持できない。人件費削減効果大などは大人の			子どもが少なくて教育環境が維持できない。人件費削減効果大などは大人の
都合。			都合。

 統廃合ありきではなく、地域の活性化も含めた学校のあり方を鴻巣から全国へ発信できたらと思う。 子ども時代は競争教育で育てるのではなく、思いっきり遊び、関わり、学習できる環境を作ってやることが、学習能力の向上に、又、幸福度アップに繋がるのではないか。 市は、学校の統廃合を検討する基準をどう捉えているのか。集団教育活動の制約とは具体的に何があるのか。小中一貫教育の大きな効果とは何なのか。
子ども時代は競争教育で育てるのではなく、思いっきり遊び、関わり、学習できる環境を作ってやることが、学習能力の向上に、又、幸福度アップに繋がるのではないか。 市は、学校の統廃合を検討する基準をどう捉えているのか。集団教育活動の
できる環境を作ってやることが、学習能力の向上に、又、幸福度アップに繋がるのではないか。 3 市は、学校の統廃合を検討する基準をどう捉えているのか。集団教育活動の
るのではないか。 市は、学校の統廃合を検討する基準をどう捉えているのか。集団教育活動の
3 市は、学校の統廃合を検討する基準をどう捉えているのか。集団教育活動の
制約とは具体的に何があるのか。小中一貫教育の大きな効果とは何なのか。
今、川里地区で行われている小中一貫教育以上に何が必要なのか。子どもた
ちは学校の行き帰りにおじさん、おばさんに出会ったり、友達とたわいのない
おしゃべりをしたりして過ごすのがあたりまえだと思う。人数が減ったから、
これからも減るだろうから統廃合するというのは筋違い。
教育の内容を具体的に吟味して、先生たちの負担を減らし、どの子にも行き
届いた学校生活を送ってもらうことが本筋ではないか。
40代 1 現在、共和小学校は全校生徒 90 人弱であり各学年 1 クラスではあるが川里
地域において共和小学校のみならず屈巣、広田の小学校も、子どもたちや親に
とっても無くてはならないもの。街中とは異なり川里地域は田舎であり、学校
統合となると新たな学校に登校するにしても安全面についても不安がある。街
中の大人の目がたくさんある地域と違い、川里地域では大人の目の数も圧倒的
に少ないことを理解してほしい。学校統合を計画するにしても、地域ごとの事
情を考えるべき。
また、新たに川里地域に移住をしようと考えている方たちは小学校が近くに
無い場合、子どものいる世帯では候補から外れてしまうのでは無いか。ただで
さえ人口の少ない川里地域の過疎化が加速してしまう要因ではないか。
現在川里中学校の 1 年生は 80 人の為、3 クラスになっている。来年、転校
 生が来なければ2クラスにすると学校から言われている。2クラスとなると今
ス感染が止まらない中、わざわざ密にするという選択をするのは間違いではな
しいか。
2 適正規模及び適正配置の計画について「全面的に反対」する。
1 適正の根拠
そもそも適正についての根拠が乏しく、市から明確な説明ができているとは
その限りではないとされている。児童数だけが適正・不適正の判断基準となっ
てしまうのは到底納得できない。
他の自治体の適正配置等の結果を含め、適正な根拠を示してほしい。
2審議会
計画実施に傾倒しすぎている市の姿勢が、冷静な審議会の進行の妨げになっ

	ている。いったい何のための審議なのか。一番の主役であるはずの子どもたち
	がこの審議の中には埋もれている。現在の審議は計画実施に向けた実績作りの
	ための審議でしかない。また、これだけの計画なのに答申を出すまでの審議時
	間と内容が希薄すぎる。計画実施ありきの議論では、多様な考えは出てこない。
	3 意見交換会
	まず計画実施ありきの市が作る意見交換会の議事録は適正なのか疑問。
	議事全ての文字起こしの作成が適正だと思う。その議事録の中でも、いくつ
	かの地域から計画実施に反対の意見が出ている。
	参加者の切実な思いを審議会に届けるべきだ。
	また、説明会の実施が少なすぎる。十分な理解が不可欠と考えているのであ
	れば、保護者のみではなく地域住民も含め、より多く、丁寧な意見交換会が実
	施される必要がある。
3	小規模校だからダメと言う決めつけは反対。
	今まで小規模の学校を卒業していった沢山の人々を否定するのか。小規模の
	良さもあることを認めないのか。
4	学校統廃合大反対。
	私たちは学校が近いので家を建てた。建てた意味がない。
	少人数で先生の目が行き届きとても良い。子どもが小さいのでわざわざ遠く
	の学校に行くのは大反対。
5	小規模校のデメリットとして「人間関係の固定化、多様な考え方に触れる機
	会が少なくなる」ことが挙げられているが、私は 1,000 人を超える小学校で育
	ったが、友人・先生を含め関係性を築いたものは固定化された一定数であり、
	むしろ小規模校においてこそ適切な他人との関係性を習得できると思う。
	小規模校が運営上非効率的であることは分かるが、大規模校がより質の高い
	教育が行えるような弁明はすべきではない。むしろ大規模校を適正な規模に縮
	小(分散)させることで、あるべき水準の教育が行えるのではないか。
6	学校の統廃合に反対。
	少人数での授業は子どもにとって安心できて、教師にとっても丁寧に授業が
	できて学力の向上にもなる。わざわざ大勢で競争させて学力が上がるものでも
	ない。
	大規模な集団になって子どもにとって良いメリットがあるのか、子どもにと
	って学びたくなる環境になるのか。それにより気後れするのではないかと心配
	する。子ども時代を楽しく過ごせる市の政策をお願いしたい。
	地域に学校が無くなることは、地域が衰退し、鴻巣市全体も衰退することに
	なる。
	鴻巣市が元気に誇れる市として、子どもを大事にしているという市の政策を
	してほしい。

30代	1	適正規模及び適正配置の計画について、教育の充実を図るために行われるの
		であれば賛成。川里地域においては小中一貫校を考えられるが、給食について、
		小学校は学校に給食室があり、温かい給食が提供されるスタイルを継続してい
		ただきたい。川里地域の小学校だけセンター給食になるのは反対。また、1校
		あたりの児童数が増えるのであれば、職員の配置も適正にしてもらえるのか。
		少人数の学校だからか、1校に1名配置していただけない職員もいて、不利
		益を感じている。
	2	小さいからと言って学校をなくさないでほしい。密にならない、一人一人き
		め細かい対応ができる、全体の小回りが良いと聞く。それら大きな学校ででき
		るのか。小中学校適正規模・適性配置には反対。
	3	適正配置案について大賛成。他市町村では既に統廃合が多く行われていて、
		すぐに進めるべき計画である。計画についてはさらに早めても良いと考えてい
		పె.
10代	1	学校がなくなるのは嫌。人数が少なくてそれぞれの学校が協力して、今の感
		じができていると思う。
		共和小学校に通っているが、共和小学校がなくなった場合、どこに行けばよ
		いのか。少ないからこそ便利なところもあると思う。学校をなくすのは意味が
		ない。理由はこの学校が好きだから。共和小学校をなくさないでほしい。
	2	その地域に住んでいる子どもの気持ちを考えた方が良いということ。
		自分は中学生であり、小学生ではないが、6年間過ごしたところがなくなる
		のは絶対に嫌だし、他のみんなも嫌だと思う。
		少ない人数でも良さは十分にあるし、地域に近い行事という点でも、地域に
		近い今の学校が良い。